

令和6年度 必読書・推薦書リスト

学校名	横浜水取沢	高等学校	学校整理番号 (3桁)	029
-----	-------	------	----------------	-----

コメント欄(必読書・推薦書の選定に当たっての各校の特色を生かした視点などを200字以内で記載してください。)

グローバル教育研究推進校として、他者の考えを知ることで自分の考えを広げられる本を中心に選定しました。また、生徒の視野が広がると同時に教養を深めてくれること、読書の世界で生徒の想像力や思考力が高まることを期待して、さまざまな分野の本を本校の先生方が推薦しています。

	NDC (3桁)	書名	作者名	出版社	概要
1	150	答えのない道徳の問題どう解く?	やまざきひろし	ポプラ社	絵本なので、すぐに読もうとすれば読み終わります。が、昔の考えや有名人のコメントなど、ひとつひとつ、じっくりと立ち止まって考えながら読んでほしいと思います。
2	726	SLAM DUNK新装再編版(全20巻)	井上雄彦	集英社	これを見れば強くなれる、逆に読んでない人は強くなるチャンスを逃してる
3	913	この夏の星を見る	辻村深月	KADOKAWA	最新作を出す最高傑作が更新される作家です。取材がしっかりしていて、読みごたえがあります。
4	319	問題はロシアより、むしろアメリカだ 第三次世界大戦に突入した世界	エマニュエル・トッド、池上彰	朝日新聞出版(朝日新書)	エマニュエル トッド氏は、フランスの人口学者ですが、人口の変化などを通じて、世界的変化を読み取る力を持っている人です。世界がどの方向に動いていくのか?非常に参考になる著書を多く出しています。騙されたと思って一度読んでください。
5	-	ビーズのおともだち	おおいしわか	ニジノ絵本屋	やさしい色づかいの絵本に心いやされてください。今を生きる大切さを身にしみて感じましょう
6	726	あさきゆめみし完全版 源氏物語(全10巻)	大和和紀	講談社	源氏物語を原文で読むのが難しい人は、漫画からでも十分楽しめると思います。日本文学の最高傑作をぜひ一生に一度完全版で読んでみてください。
7	689	東京ディズニーリゾート魔法のディクショナリー 英語と文化の深掘りガイド	ディズニーファン編集部編	講談社	ディズニーランドとシーの中のお店の看板や壁面、掲示板に貼られている広告などその世界観を作っているものがたくさんあります。普段は景色として見過ごしてしまいがちですが、英語表記を読んでみるとより深くディズニーの世界が楽しめます。
8	493	感覚過敏の僕が感じる世界	加藤路瑛	日本実業出版社	制服は痛く重い。オンラインは目が痛い。味の許容範囲が狭い。ファミリーレストランは匂いで吐き気がする。他人からは服を着ない食事を取らないなど「わがまま」と見られてしまうが体調が悪くなるくらい感覚の刺激がとても辛く感じる16歳の高校生の実体験。
9	366	おしごとそうだんセンター	ヨシタケシンスケ	集英社	おしごとってなに?どうやってえらべばいいの?なりたいおしごとになれなかったら?など仕事を探す宇宙人といっしょに仕事について将来について考えてみましょう。
10	361	群衆心理	ギュスターヴ・ル・ボン	講談社(講談社学術文庫)	幸福な日常は、努力をして守り続けないと独裁国家になったり、戦争に巻き込まれたりしてしまう。知性を磨く努力を惜しまないで欲しい。心理学の視点から群衆の心理を分析した古典的名著。
11	372	6カ国転校生ナージャの発見	キリーロバ・ナージャ	集英社インターナショナル	両親の転勤で小学校から中学校まで世界6カ国(ロシア、日本、イギリス、フランス、アメリカ、カナダ)の地元校で教育を受けた著者が、それぞれの国での体験や発見を紹介。机の並べ方や筆記用具など教育の目的が違ったりやりかたも違うことがわかる本。
12	780	見えないスポーツ図鑑	伊藤亜紗、渡邊淳司、林阿希子	晶文社	視覚障害者にスポーツの臨場感をどう伝えるか。ラグビー、アーチェリー、体操、卓球、テニス、セーリング、フェンシング、柔道、サッカー、野球で体験する感覚を身近な道具を使って翻訳する試行錯誤の楽しい研究ドキュメンタリー。
13	726	女の子がいる場所は	やまじえびね	KADOKAWA	サウジアラビア、モロッコ、インド、日本、アフガニスタンで暮らすそれぞれの少女は、それぞれの国の風習や文化に根づく差別に気づく。これは昔の話ではなく今の生徒と同世代の現状に関心を持ってほしい。
14	493	認知症世界の歩き方	筧裕介	ライツ社	認知症の人を「旅人」に見立て、本人が実際に見ている世界を「ミステリーバス」、「顔無し族の村」、「服ノ袖トンネル」などイラストと旅行記の形で紹介。認知症とともに生きるための知恵を学ぶ旅のガイドもついでいて、楽しみながら学べる本。
15	369	発達障害の人が見ている世界	岩瀬利郎	アスコム	普通の人たちと発達障害の人たちの見え方・感じ方の違いをイラストも豊富でわかりやすく紹介した本。お互い悪気がないけれど起きてしまう困りごとの改善方法もわかり、生きるのが楽になるはず。
16	598	記憶喪失になったぼくが見た世界	坪倉優介	朝日新聞出版(朝日文庫)	18歳の大学生が交通事故で記憶喪失になった。ドラマなどで「自分のことがわからない」というのはあるが、著者は「食べる」「眠る」などの感覚もわからない状態だった。新しい自分を生き始めるまでのノンフィクション。
17	392	新・戦争のつくりかた	りぼん・ぷろじえくと	マガジンハウス	英語のタイトルは「What Happens Before War?」。国のしくみやきまりが少しずつ変わっています。どうか政治に無関心にならずにいてください。
18	914	考えの整頓 ベンチの足	佐藤雅彦	暮しの手帖社	Eテレの『ピタゴラスイッチ』の佐藤雅彦教授による世の中の見え方が変わるエッセイ。面白い話がたくさんあるので気軽に読んでほしい。
19	726	恋は雨上がりのように(全10巻)	眉月じゅん	小学館	感情表現が苦手な高校2年生の主人公が恋をしたのはバイト先のファミレスの冴えないおじさん店長。夢を失くして「人生の雨宿り」をする2人の小さな恋の物語。